

自昭和十九年九月一日
至昭和十九年九月三十日

表紙共二十四枚

陣中日誌
第四號

22601

獨立混成第十五聯隊第三中隊

月 日

宿營地

命令

昭和十九年九月一日 金曜日

寒水原新集結地 敵機襲撃に備へて、隊員を分隊編成し、

一、大隊命令 敵機襲撃に備へて、隊員を分隊編成し、

本部予備隊命令 敵機襲撃に備へて、隊員を分隊編成し、

一、大隊隊員を處理、タムダイナイトヲ使用セヨトス

各隊に環状射撃所を設け、所管量ヲ兵器掛ヨリ

受領シ、明日ヨリ使用スベシ

三、使用時、隊員ヲハ將校立合ノキトニ實施シ、取扱ハ並ニ

應々注意スルニシテ、萬分注意スルベシ

四、敵機襲撃に上、射撃隊通ニシテ、爆發敵機を射ハシ、不發

射撃機は、射撃隊員ヲ射撃機ニ裝填シ、爆發セヨトス

五、射撃隊員は、射撃機ニ裝填シ、爆發敵機を射ハシ、不發

射撃機は、射撃隊員ヲ射撃機ニ裝填シ、爆發セヨトス

六、射撃隊員は、射撃機ニ裝填シ、爆發敵機を射ハシ、不發

射撃機は、射撃隊員ヲ射撃機ニ裝填シ、爆發セヨトス

六、射撃隊員は、射撃機ニ裝填シ、爆發敵機を射ハシ、不發

通牒

配付

送大隊本部提出之...

普通圖之秘地圖編入件

陸軍地圖取板之區不變更件

一巡察報告摘錄

二兵器整備方針並指導要領

三副官合同會事時

四內務現定案

五防空警報傳達信號一覽表

九月二十四日第三中隊血液檢查實施ノ

大隊長陣地視察 一四〇〇

中隊長陣地視察 一〇〇〇

中隊伊野渡大堂原附近陣地構築案

案用之籌兵退院岩日近平云迎歸隊

現在員一二七名

會報

記事

昭和十九年九月三日 星期日

命令

命令

寒水原打撃隊

編成命令(昭和十九年九月三日)

本部地區隊命令(昭和十九年九月三日)

一臺灣西海面六九月三日八時三十分警報發令

二伊江島第一中隊大隊、直報二〇八八

三伊江島第一中隊、對空警報、伊江島水

部、無線電、無線信號、及信號彈、

發射、

二、

四、

大隊命令

一、

一、

月日

昭和十九年九月五日 火曜日 雨後晴

宿營地 命令

寒水原部落

一大作命第十九號

本部準備隊命令

一守備隊八九月六日ヨリ大隊指揮所作業ヲ

二該工事兵方ヲ左ノ通リ是

左記

長 兩宮軍曹

番隊 十六官 一 兵 四

三 四 省 略

部隊兵器検査

現在員 一四〇名

一 二七名

記事 人員

月日

昭和十九年九月六日 水曜日 晴

宿營地 會報

寒水原部落

一各隊ハ現在迄ニ伐採シタル材木ヲ精査シ 材種、

口徑、長さ、本數及ヒ所有者名ヲ明後八日報告

スル事此後代探ニ當リテハ同要領ニ依リ本部

ニ報告スル事

記事

中隊長陣地視察

中隊伊野波大臺原附近陣地構築

人員

現在員 一 二七名

月日

昭和十九年九月七日 木曜日 晴

宿營地 記事

寒水原部落

中隊長陣地視察

中隊伊野波大臺原附近陣地構築

人員

現在員一二七名

月日

昭和十九年九月八日 金曜日 晴

宿營地

寒水原新落

命令

九月八日大隊要旨命令

記事

中隊長陣地視察

人員

現在員一二七名

宿營地

寒水原新落

命令

大隊命令

會報

記事

人員

月日

記事

人員



一陸軍少尉、南日頃大

在陣地視察

各隊陣地視察

中隊長陣地視察

中隊長陣地視察

昭和十九年九月十日 金曜日 晴

寒水原新落

中隊長陣地視察

現在員一二七名

昭和十九年九月十日

堂原ニ到ル道路ヲ補修セシム

三道路ハ自前年一雨ニ道途ノ大ニ損傷ナリ

且ノ岩板ハ凹凸ナリ陸上ノ車運テ入ル

二四 省略

一 大伴命 第三十二號

第一大隊 命令 (昭和一九一九年一月一日)

一 隊員ヲ全カシテ伊江島ヲ移住シテ島力ヲ

二 大隊ニ主カシテ伊江島ニ移住セシム

三 各隊ニ十八日ヨリ三日。本部町農業會堂集結

シ東船ヲ準備スル

四 大隊ハ左ノ人員ヲ先發セシム

先發者ハ十七日一五。渡久地ニ到リ同澤大隊

隊員入ル

各隊員ニ注意シテ一六。渡久地ニ到リ同澤大隊

隊員ハ左ノ人員ヲ先發セシム

一六。渡久地ニ到リ同澤大隊

隊員ハ左ノ人員ヲ先發セシム

一六。渡久地ニ到リ同澤大隊

隊員ハ左ノ人員ヲ先發セシム

一六。渡久地ニ到リ同澤大隊

隊員ハ左ノ人員ヲ先發セシム

一六。渡久地ニ到リ同澤大隊

隊員ハ左ノ人員ヲ先發セシム

一六。渡久地ニ到リ同澤大隊

隊員ハ左ノ人員ヲ先發セシム

人員

昭和十九年九月一日

會報

實施之新命、自時迄二分拒區、作業ヲ完成
 二各隊ハ明十九日ハ時半迄ニ飛行場掃蕩路南端ヲ
 右翼ニシテ建制願ニ西南ノ一線ニ集合スベシ
 三各隊ノ作業分担區域ハ現場ニ於テ指示ス
 四作業間空能警報マラタル場合、各大隊ハ步兵
 物ニテ小隊ヲ以テ對空射擊部隊トシ對空射
 擊ニ任セシメ主力ハ作業ヲ續行スル
 五作業實施ニ爲シテ諸材料ハ各隊現地
 所存ノモノヲ蒐集スルニ無隊ニ於テ概不平均ニ配
 當ス
 六本島ノ海水著多ク困難ナリヲ以テ節水ニ徹底スル
 洗面水ハ一人一合以内トス

記事

二樹木ノ許可ナク伐採スルコト禁ム
 中隊伊江島向ニ出發、中隊要津ニ至ル共六ノ
 兵ヲ遺棄シテ發
 九ノ遺棄者着
 一〇ノ遺棄者、伊江島記念碑附近ニ到リ

給養人員

本隊食糧ハ大隊本部給與スルニ任セ、曾者ハ中隊給與
 伊江島一三三名、寒水原一三名、計一六六名

月日

昭和十九年九月十九日 火曜日 晴

宿營地

伊江島 完全靜寂

命令

大隊長健康恢復後迄作業指揮ヲ御子神大尉

表(2)

十九日巡察將校薩野少尉服務スベシ

一日運動務之交替ハ毎二三トス

四五省略

本部駐屯地司令部命令

一 陸軍少佐

佐藤小十郎

右駐屯地司令部

本部駐屯地司令部命令

口達命令

十九日露營地日直將校小野中尉服務スベシ

二十一日以降連朝順ニ各中隊長服務スベシ

一 作業兼成子定日マテ旅團長行動予定

二十三日 美田部隊作業場視察

二十九日 作業兼成状況視察

會報

作業部隊隊將校以上會食

二 每日出場人員表ヲ毎朝現地團長向テ同時提出スベシ

聯隊長殿飛行場建設作業指導

中隊長飛行場建設作業指揮

中隊飛行場建設作業

寒水原殘留者道路精菜

伴正島 一三名 寒水原 一三名 計三三名

人員

月日

霜管地

命令

昭和十九年九月三日 水曜日 晴

伊予島記念碑附近

大隊命令

一 露管地向テ巡察將校ヲ如ク服務スベシ

左記

二十日 陸軍少尉

瀧川民夫

二十一日 月 小 松 旭

二十二日 陸軍准尉 土 棚 藤 一

二十三日 陸軍少尉 大 野 誠 一

二十四日 以降、追々示入

三 陸軍上等兵 夫 口 正 治

右露營間大隊中隊勤務ヲ命ズ

聯隊長殿建設作業視察

中隊長建設作業指揮 一三〇〇

中隊飛行場建設作業 一三〇〇

寒水原發着者 大 堂 謝元向 道路構築 一三〇〇

伊江島 一 三名 寒水原 一 三名 計 一三六名

昭和十九年九月二十二日 木曜日 晴後雨

記事

人員

月日

宿營地 命令

伊江島記念碑附近
獨混一五作命第四三號
獨立混成第五聯隊命令(昭和十九年九月二十二日)
一 聯隊八作業進捗、多第大隊担任區域、爆破
作業ヲ實施ス

二三首略

聯隊長殿大隊長殿建設作業視察

中隊長建設作業指揮 一三〇〇

中隊伊江島飛行場建設 一三〇〇

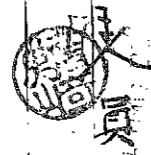
留守者大 堂 謝元向 道路構築 一三〇〇

切力軍曹 坂橋兵衛 土 器具民間 謝達 一三〇〇

寒水原 謝元向 一三〇〇

伊江島 一 三名 寒水原 一 三名 計 一三六名

記事



月日 昭和九年九月二十二日 金曜日 晴
宿營地 伊江島記念碑附近
命令 獨混一五作命令第四四號

獨混一五作命令第四四號
獨混一五作命令第四四號
一 聯隊之編成
一 聯隊之編成
二 各隊之編成
三 前哨之編成

壓記

第一大隊 兵四

三前哨人員、各人大十字鐵人員、二分一八碎石用

金具費及書食水筒携行費、作業完了

記事

聯隊長殿大隊長殿建設作業視察
中隊長建設作業指揮

中隊 伊江島飛行場建設作業
爆破作業、實施ニ依リ作業大ニ進捗シ本日ヨリ
新担任區域ニ作業ス 新担任區域示現珊瑚礁
我皆看大堂原 謝花間道路構築

功刀軍曹 板橋兵長 土工器具 調理、多人 寒水原
二名 張中、下、日 歸隊、一、二、
借用器具 大十字鉄九 金棒九 三本鉄六

全總三
伊江島 一一三名 寒水原 一三名 計 一二三名

月日 昭和九年九月二十三日 土曜日 晴
宿營地 伊江島記念碑附近
記事 旅團長閣下建設狀能視察

人員

聯隊長殿 大隊長殿 建設作業視察
 中隊長建設作業指揮 一三〇〇 一三三〇
 中隊伊江島飛行場建設作業 〇六〇〇 一三三〇
 寒水原我留者大塋原一謝花向道路構築 一六〇〇 一六〇〇
 伊江島一三三名 寒水原一三名 計一一六名

日期

昭和十九年九月二十四日 日曜日 晴

宿營地

伊江島記念館附近

命令

一 聯隊長九月二十五日二十六日 漢五作業隊より自動貨車四輛を以て既理之地に補修を実施せしむ
 二 石井中尉前項自動貨車を以て第一大隊担

記

事聯隊長殿、大隊長殿建設作業視察

中隊長建設作業指揮 〇六〇〇
 中隊伊江島飛行場建設作業 〇六〇〇
 寒水原我留者大塋原一謝花向道路構築 一六〇〇
 伊江島一三三名 寒水原一三名 計一一六名



伊江島記念館附近
 昭和十九年九月二十四日

日昭如生年九月二十五日 月曜日 晴

前當紀伊町島記念碑前並

令 兼前中隊第六日機建設隊隊長中隊隊長中隊隊長

夜間校橋之修築野村軍曹之引渡

通事官水原少尉之修築野村軍曹之引渡

大隊司令官

八露當用巡察隊隊長中隊隊長

二十七日 大野少尉

二十七日 大野少尉

二十七日 大野少尉

二十七日 大野少尉

二十七日 大野少尉

二十七日 大野少尉

二十七日 大野少尉

二十七日 大野少尉

記事

聯隊長殿大隊長殿建設作業視察
中隊長建設作業指揮 七〇〇 一三三〇
中隊伊江島飛行場建設作業 一七〇〇 一八〇〇
寒水原殘尚前大當原一謝花向道路構築 一〇〇〇 一〇〇〇

人員

伊江島 一一三名 寒水原 一三名 計 一三三名

月日

昭和九年九月二十六日 火曜日 晴

所當地

伊江島 記念碑附近
聯隊長殿大隊長殿建設作業視察
中隊長建設作業指揮 一三〇〇 一三三〇
中隊伊江島飛行場建設作業 一七〇〇 一八〇〇
二十五日會報より修理軍靴二千足民用焚燬
大隊本部連判兵長三引渡

人員

寒水原殘留者大室一 謝花向道路構築
伊江島一 三名 寒水原一 三名 計一 三名

月日

昭和十九年九月二十七日 水曜日 晴

宿营地

伊江島記念碑附近

軍司令部より長閣下建設状態視察 一〇〇〇

聯隊長殿 大隊長殿建設作業視察 一〇〇〇

中隊長建設作業指揮 一〇〇〇

中隊伊江島飛行場建設作業 一〇〇〇

人員

伊江島一 三名 寒水原一 三名 計一 二六名

舟日 昭和十九年九月二十七日 木曜日 晴
宿营地 伊江島 記念碑附近
命令 獨混五作命第百十八号

獨立混成第五聯隊命令(昭和十九年九月二十七日) 第一

一張團ハ河津計畫ヲ別冊ノ通改定三月廿一日

之ヲ遵行ス

第ニ考案隊ハ南地區隊トナリ本邦半島南半

部ヲ確保シ一部ヲ國頭地區隊トシテ各護

二位置セシメ廣ク海岸ヲ監視スル共ニ遊撃手

作戦ニ後援トシ新艦隊セラレシ十五加シヨリ

伊江島飛行場ヲ使用ヲ不可能ナラシム

亦張ニ龍兵隊ハ謝花陣地一帯ヲ射撃シ得ル如ク

伊江島東部一帯ニ亦北火線隊東南一帯地ニ

及内堂陣地前一帯地區ヲ射撃シ得ル如ク